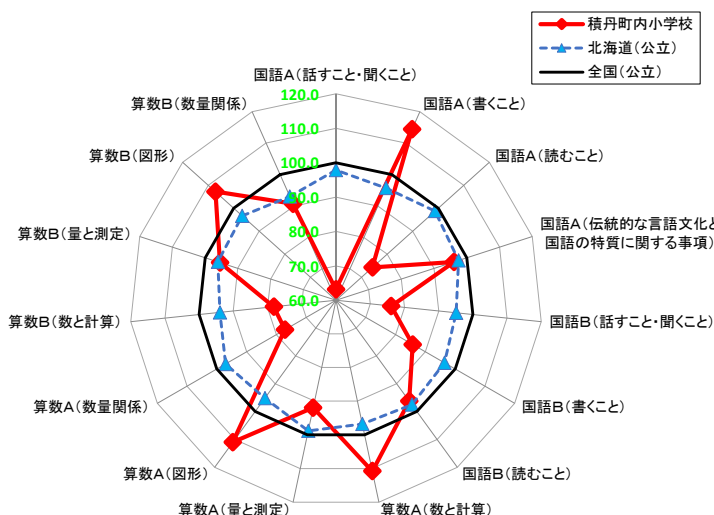


■積丹町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2、児童数:12名)

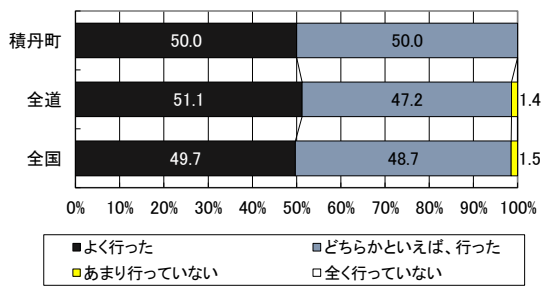
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

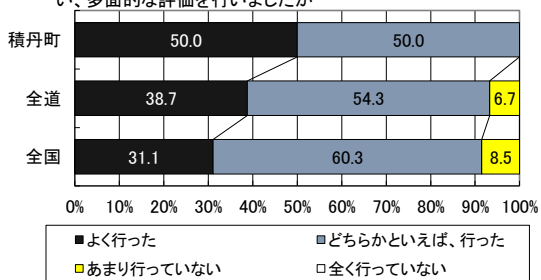


【学校質問紙調査】

学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど積極的に評価しましたか

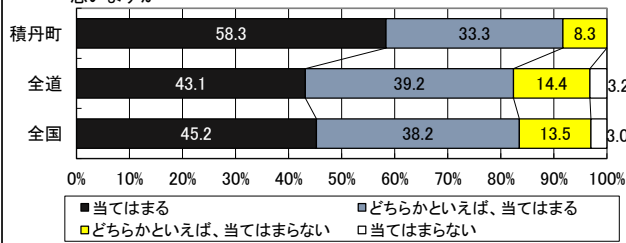


国語や算数において、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作等の多様な活動に取り組ませることにより、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行いましたか

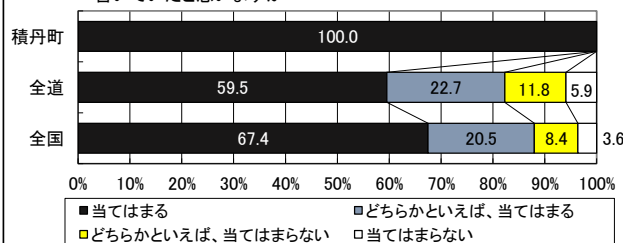


【児童質問紙調査】

授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか



授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」で、全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」「図形」、Bでは、「図形」で、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書く活動を位置付けた授業改善を図った結果、基礎的・基本的な内容の確実な定着が図られるようになり、国語Aの「書くこと」、算数Aの「計算」「図形」の領域で、全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思う」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど積極的に評価した」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。 ○ 「国語や算数において、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作等の多様な活動に取り組ませることにより、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

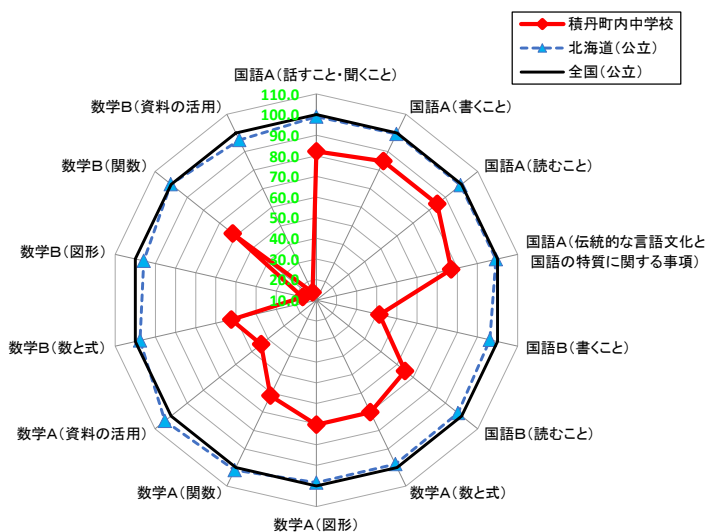
【積丹町の学力向上策】

- ◎ 家庭学習の習慣化を図る取組や補充学習の実施
- ◎ T・Tや少人数指導など、きめ細かな指導の継続
- ◎ 校内研修及び参観日、地域への授業公開を通じた授業改善の推進

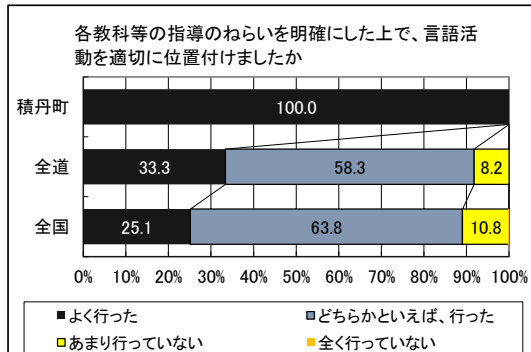
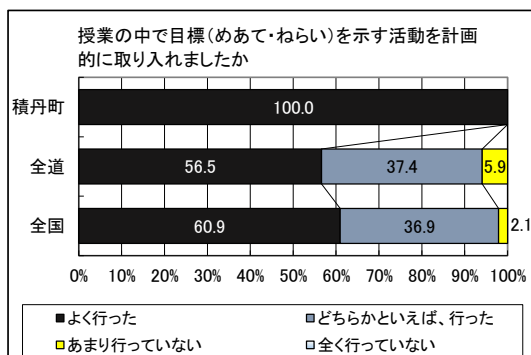
■積丹町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:18名)

【教科全体の状況】

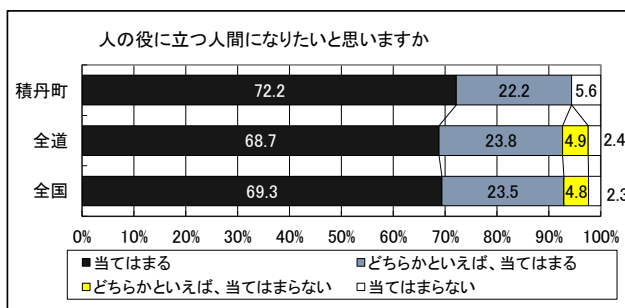
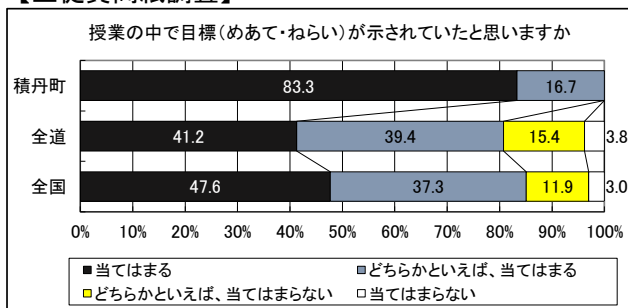
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「読むこと」で、全国平均に最も近くなっている。 ○ 数学Bでは、「関数」で、全国平均に最も近くなっている。 	○ 授業の中で目標(めあて・ねらい)を示し、生徒に学習への見通しをもたせたり、指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けたりするなどの授業改善を行った結果、基礎的・基本的な内容の確実な定着が図られるようになったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「人の役に立つ人間になりたい」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた。 ○ 各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた。 	

【積丹町の学力向上策】

- ◎ 家庭学習の習慣化を図る取組や補充学習の実施
- ◎ T・Tや少人数指導など、きめ細かな指導の継続
- ◎ 校内研修及び参観日、地域への授業公開を通じた授業改善の推進